

## 森林ふれあい推進事業 実施マニュアル

### 1 ふれあい推進事業について

- (1) 林野庁関東森林管理局長と森林インストラクター東京会会長との間で協定書を交わして、事業部会がその窓口を担当している事業です。
- (2) 親子自然観察会も含まれます。
- (3) 協定に則った内容で実施することが要求されます。  
(また実施場所も高尾地域の範囲で行うことになります。2.6参照)

### 2 協定書が定める主な要求事項

- (1) 年間計画書（FIT会員が応募した企画案を事前審査し協定書に添付したもの）の内容に基づき実施することが必要で、原則変更はできません。**異なる場合は、全て事前に高尾森林ふれあい推進センターとの協議が必要です。**（日時、場所、内容、人員の変更および中止の場合など対象事項）  
該当する可能性がある時は「事業部会ふれあい担当」まで確認ください。
- (2) 募集人数（協定書付属別紙 実施仕様書4条2：「催行人数はイベント内容に応じて30名～50名程度とする」）
  - ① 毎年度社会状況を勘案し、募集人数を年度当初の事業部会（林の日）で協議をする。
  - ② 2023年度は40名とする。但し、社会状況が変化し、募集人数変更の必要があると認められる場合は、その都度事業部会（林の日）で協議の上、募集人数を変更する。
- (3) イベントの事故については全て実施者の責任となります、従って事故は絶対に避けなければなりません。  
**解散場所は最寄りの交通機関の近くとします。**
- (4) 協定に違反があった場合、協定は解除されます。違反は許されません。
- (5) 個人情報保護の観点から、この事業で得た情報は他の事業に転用することはできません。  
情報管理が大切です。（参加者名簿 等）
- (6) その他自然保護、山火事防止、安全管理など制約があります。「要注意」
- (7) 実施場所は高尾地域の範囲で行います。

### 3 年間計画書について

FIT会員が応募した企画案を事前の**検討**をして協定書に添付したもの

- (1) 4-rest mailにて公募。応募案の予備検討をする。
- (2) **企画会議**を実施し、センターに年間企画を応募する。
- (3) センター（林野庁）にて承認後、**協定**を締結する。

### 4 報告書類と実施手順

#### (1) 事業部会への報告

事前・事後に必要な事項を別表「実施項目一覧表」および「別表1」に従い書類等を作成し事業部会に報告する

#### (2) 森林ふれあいセンターへの報告

事前・事後に必要な事項を別表「実施項目一覧表」および「別表1」に従い書類等を作成しセンターに報告する

#### (3) 報告・連絡先一覧表

センター及びFITの担当者・メールアドレス・電話番号は「報告・連絡先一覧表」を参照願います。

1. 事前・事後にそれぞれ必要書類を作成提出するとともに、その進捗状況を事業部会（林の日）に報告する。  
(詳細は「実施項目一覧表」および「別表1」を参照)
2. 森林センターへの計画書の提出は必要ありません。（年間計画書で提出済み）
3. センター所長に対する当日の挨拶要請は、イベントの集合出発場所をセンターにした場合で、かつ平日、執務時間内に限りセンターの担当者を介し事前に直接または電話、メールで行って下さい。

### 5 会計

1. 会計については、各イベントの決算は各イベント毎の決算となります。各イベントで発生する諸経費は参加費で賄うことになります。雨などの理由で中止となった場合は一律3,000円の補填をします。  
(親子観察会は10,000円を上限とした実費)。
2. 事業部会に4,000円を納めてください  
(但し、親子観察会及び親子で参加するイベントは除外。また、参加者が20名未満の場合は2,000円)。
3. 詳細は「ふれあい推進事業・会計基準」を参照して下さい。

### 6 スタッフ

スタッフとは、主幹事、副幹事、班長、アシストを言う（但し、アシストは部内用語とする）。班編成は安全と顧客満足度の見地から、**1班10名以内**が基本です（7～8名が理想）。十分な講師（主幹事、副幹事、班長）を確保する。また安全と救護等を担当するスタッフは講師から選任する。イベントの補佐をするスタッフ（アシスト）は**最低2名以上確保**してください。**謝金は講師と同額**とします。

講師、スタッフの選定については多くのメンバーとの交流を深めるため、幅広い年次で構成してください。スタッフは若い年次の採用に努め人材の育成を行い次代への引継ぎがスムーズに行われるようにしてください。

### 7 体験参加者

FIT会員で様々なイベントなどの講師経験が浅い又は無いけれどやってみてみたい方を対象に体験参加者を募集します。（別紙「体験参加者募集要項」を参照）  
プログラム担当（森林ふれあい推進事業イベントの主幹事）は、可能な限り受入れるようにして下さい。





## [ 別表 1 ]

## ふれあい事業・主幹事の事業部会（林の日）への報告等

開催日：毎月第2木曜日

内容等	開催日		
	事業部会（林の日）		
	イベント実施日・前		イベント実施日・後
	(A) 2ヶ月以上前	(A) ~ 実施日前日まで	直近
事業部会（林の日） 説明・報告等	出席（代理可）、計画内容を説明 （*1）	出席（代理可）又はMLで進捗 状況を報告	出席（代理可）、実施状況を説明
活動計画書	上記（*1）、開催日までにMLで 送付	変更がある場合は、イベント実 施日までにMLで送付	_____
チラシ			
実施報告書	_____	_____	1週間以内にMLで送付
親子観察会の場合	出席（代理可）、実施状況を説明 活動計画書、チラシ、実施報告書は他のイベントと同じ		
			* 中止の場合も同じ

## (確認)

- 出席（代理可）の代理はスタッフとします。（スタッフとはイベントスタッフです。以下同じ）
- MLとは、事業部会MLです。主幹事及びスタッフは必ずMLに登録して下さい。
- ふれあい推進事業は高尾森林ふれあい推進センターとの協定イベントです。  
確実に実施をするために事業部会（林の日）にて、情報を共有し、必要があれば改善等をお願いする場合があります。
- 上記記載以外の詳細は、「実施項目一覧表」を参照して下さい。

## (例示) 実施日 2023年6月25日（日）「高尾山 初夏の親子自然観察会」の場合

2ヶ月以上前の事業部会（林の日）とは、2023年4月13日（木）。

1ヶ月以上前の事業部会（林の日）とは、2023年5月11日（木）。

実施後、直近の事業部会（林の日）とは、2022年7月13日（木）。

## ふれあい推進事業・会計基準等

## 1. ふれあい推進事業

ふれあい推進事業は高尾森林ふれあい推進センターとの協定事業です。

「森林ふれあい推進事業・実施マニュアル」を補完するものです。

## 1) 体制

1班の人数は10名以下とする。

主幹事は副幹事を選任し、主幹事に支障が出た時に備えると共に育成に努める。

イベントは主幹事、班長、スタッフで構成する。

スタッフは2名とする（基本的に経験豊富なスタッフと班長を目指すスタッフとする）。

名称について、外部に対しては「スタッフ」とし、FIT内の呼称は「アシスト」とする。

## 2) 配分金（謝金）

参加費収入から、保険料、チラシ印刷費など必要経費、以下5及び6を差し引いた残額を配分金原資とし、主幹事・班長・スタッフに均等に配分する。

## 3) 参加者数

ふれあい推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・40人を上限とする

高尾山親子自然観察会・・・・・・・・・・・・・・・・・・40人を上限とする

## 4) 参加費

大人・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2,000円/人

子供（高校生以下）・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,000円/人

バス代やケーブルカー代金等の交通費は別途とし、含めない

## 5) 事業部会への運営協力金

参加者が20人以上の場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,000円/イベント

参加者が20人未満の場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・2,000円/イベント

親子で参加するイベント・・・・・・・・・・・・・・・・・・0円/イベント

## 6) 主幹事手当（高尾山親子自然観察会は除く）

参加者が20人以上の場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,000円/イベント

参加者が20人未満の場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・2,000円/イベント

## 7) 雨天等による中止時の補填金

ふれあい推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・一律3,000円/イベント

高尾山親子自然観察会・・・・・・・・・・・・・・・・・・10,000円を上限とする実費

以 上

「報告・連絡先一覧表」(森林センターおよびFIT役員の連絡先)

2023年4月1日 改訂

所属先	担当職務	氏名	メールアドレス	電話番号	留意点
高尾森林 ふれあい推進センター	所長	久保 武典 (くぼ たけのり)			
高尾森林 ふれあい推進センター	行政専門員	谷山 博則 (たにやま ひろのり)	<a href="mailto:hironori.taniyama010@maff.go.jp">hironori.taniyama010@maff.go.jp</a>	050-3160-6040	報告書の送付、中止の連絡や参加者が10名以下、50名超の時の協議 他
高尾森林 ふれあい推進センター	自然再生指導官	瀬崎 清武 (せさき きよたけ)	<a href="mailto:ks_takao_postmaster@maff.go.jp">ks_takao_postmaster@maff.go.jp</a>	050-3160-6040	センターに対する募集用案内の案(チラシ)の送付先です。センターのHPの更新が月初めのため実施月の2ヶ月前の月末までに送ってください。 イベント終了後の写真の送り先でもあります。
高尾森林 ふれあい推進センター	専門官	磯田 伸男 (いそだ のぶお)		050-3160-6040	
F I T	会長	宮入 芳雄	<a href="mailto:mivairi@d8.dion.ne.jp">mivairi@d8.dion.ne.jp</a>	090-3505-0878	
F I T	事務局長	藤岡 眞	<a href="mailto:sfuioka0206@yahoo.co.jp">sfuioka0206@yahoo.co.jp</a>	090-1665-4589	
F I T	安全部会長	入江 克昌	<a href="mailto:forestkirie@gmail.com">forestkirie@gmail.com</a>	080-4361-8114	
F I T	安全部会 副部会長	古谷 一祐	<a href="mailto:kanmakonma@gmail.com">kanmakonma@gmail.com</a>	080-1232-9659	事業部会会計・親子自然観察会副担当・会議室確保担当 兼任
F I T	事業部会長	長谷川 守	<a href="mailto:ku-go.6804da@nifty.com">ku-go.6804da@nifty.com</a>	090-6946-7897	
F I T	事業部会 副部会長	脇本 和幸	<a href="mailto:ktartaruga@mva.biglobe.ne.jp">ktartaruga@mva.biglobe.ne.jp</a>	090-6114-3247	ふれあい推進事業担当 兼任
F I T	事業部会 会計	室伏 憲治	<a href="mailto:murofushi-kenji@docomo.ne.jp">murofushi-kenji@docomo.ne.jp</a>	080-2081-7948	
F I T	事業部会 会計監査	古谷 一祐	<a href="mailto:kanmakonma@gmail.com">kanmakonma@gmail.com</a>	080-1232-9659	
F I T	事業部会 ふれあい推進事業 担当 (親子自然観察会含む)	脇本 和幸	<a href="mailto:ktartaruga@mva.biglobe.ne.jp">ktartaruga@mva.biglobe.ne.jp</a>	090-6114-3247	リピーター名簿管理者、センター報告窓口
F I T	事業部会 ふれあい推進事業 副担当 (親子自然観察会含む)	三井 大造	<a href="mailto:mitsuidaizou@yahoo.co.jp">mitsuidaizou@yahoo.co.jp</a>	090-4926-6538	親子自然観察会担当 兼任
F I T	事業部会 親子自然観察会 担当	氏家 清高	<a href="mailto:kivo.ujiie@gmail.com">kivo.ujiie@gmail.com</a>	080-1258-6340	
F I T	事業部会 親子自然観察会 副担当	三井 大造	<a href="mailto:mitsuidaizou@yahoo.co.jp">mitsuidaizou@yahoo.co.jp</a>	090-4926-6538	
F I T	事業部会 外部案件 担当	中林 和雄	<a href="mailto:shivakana2000@yahoo.co.jp">shivakana2000@yahoo.co.jp</a>	070-7477-8478	
F I T	事業部会 田園調布学園 担当	小川 里花	<a href="mailto:rika-o-2u4u@hotmail.co.jp">rika-o-2u4u@hotmail.co.jp</a>	080-3176-3776	
F I T	事業部会 G C 作戦担当	楨田 幹夫	<a href="mailto:mikio.makita@jcom.home.ne.jp">mikio.makita@jcom.home.ne.jp</a>	090-2440-0724	
F I T	事業部会 低山はいかい	福田 正男	<a href="mailto:forestfukuda@gmail.com">forestfukuda@gmail.com</a>	080-3410-9883	
F I T	事業部会 ネイチャークラフト担当	丸山 正	<a href="mailto:tadashi.maruyama@pony.ocn.ne.jp">tadashi.maruyama@pony.ocn.ne.jp</a>	090-8728-1007	
F I T	事業部会 ネイチャークラフト副担当	枝澤 修	<a href="mailto:o.edazawa@dj8.so-net.ne.jp">o.edazawa@dj8.so-net.ne.jp</a>	090-6198-9821	
F I T	事業部会 ML・HP担当	飯塚 義則	<a href="mailto:yoshinori-iizuka@jcom.home.ne.jp">yoshinori-iizuka@jcom.home.ne.jp</a>	090-5329-8106	
F I T	事業部会 ML・HP副担当	飯島 雅巳	<a href="mailto:CZW06253@nifty.ne.jp">CZW06253@nifty.ne.jp</a>	090-7224-3835	
F I T	事業部会 スタッフ	白井 治子	<a href="mailto:gqhw4umd@citrus.ocn.ne.jp">gqhw4umd@citrus.ocn.ne.jp</a>	090-9147-9401	
F I T	事業部会 スタッフ	浅井 記子	<a href="mailto:noriko.asai@hotmail.com">noriko.asai@hotmail.com</a>	090-1428-2951	
F I T	事業部会 スタッフ				
F I T	FITホームページ 広報部会				FITホームページ会員専用ページを参照
F I T	FIT 4-rest mail 広報部会		<a href="mailto:4-rests@googlegroups.com">4-rests@googlegroups.com</a>		FITメーリングリストへ投稿

(注) 上記のとおり、センターに対する募集用案内の案(チラシ)の送付は、先方のHPの更新が月初めのため実施月の2か月前の月末までに送ってください。

1. 書式はFITホームページよりダウンロードして下さい。(会員のページ→各種文書フォーマット)

No. \_\_\_\_\_

## 活動計画書

年 月 日

作成者：

① タイトル	
②実施年月日	年 月 日 ( )
③主催・共催	高尾森林ふれあい推進センター協定イベント 実施：森林インストラクター東京会
④概要 (テーマ)	
⑤実施場所	
⑥担当者・幹事	主幹事： 、副幹事： 、他 班長： 名、アシスト： 名
⑦対象者・定員	一般： 名 (応募多数の場合は抽選)
⑧一般への 告知方法 & スケジュール	マスコミ： HP：FIT、ふれあいセンター チラシ配布： その他：
⑨申込み方法 & 締切り日	往復はがきかメールにて ①イベント名、②住所、③氏名、④年齢、⑤性別、⑥電話番号 同行者がある場合は、同行者の①氏名、②年齢、③性別を明記 締切り日： 年 月 日 ( ) 必着
⑩問合せ & 申込先	問い合わせ (主幹事氏名、メールアドレス、電話・携帯番号) 申し込み 往復はがき：〒193-0844 八王子市高尾町 2438-1 高尾森林ふれあい推進センター森林ふれあい事業 (イベント名) 宛 メール：(主幹事メールアドレス)
⑪参加費・保険・ 材料費等	参加費：2,000 円/人 (別途バス代、ケーブル代等)
⑫準備品	
⑬参加者携行品	
⑭雨天時の対応	
⑮行程概要 ・ 時間 ・ 場所 ・ 内容 ・ 担当 等	
⑯下見予定	実施日： 月 日 ( ) 集合場所・時間： 参加者：

**A**

高尾森林ふれあい推進センター 森林ふれあい推進事業

[ 確認 ]

① **A** , **B**は必須記載事項

但し、字体、文字サイズは任意。

記載場所は概ね記載例に準ずる。

② ①以外は任意

**B**

高尾森林ふれあい推進センター協定イベント

実施：森林インストラクター東京会



	相手先	〒番号	住所	FAX	TEL	メールアドレス	備考(ホームページ他)
新聞 マス コミ	朝日新聞 立川支局 多摩マリオン係	〒190-0012	東京都立川市曙町2-38-5	0425-24-5106	0425-24-5104	<a href="mailto:tt-mullion@asahi.com">tt-mullion@asahi.com</a>	
	朝日新聞 横浜総局 マリオン係	〒231-8504	郵送の場合所番地記載 不要	045-662-9755	045-681-6101	<a href="mailto:kanagawa-mullion@asahi.com">kanagawa-mullion@asahi.com</a>	
	アサココ(株)asacoco編集部	〒186-0004	東京都国立市中1-9-4-407	042-505-6905	042-505-6904	<a href="mailto:info@asacoco.jp">info@asacoco.jp</a>	<a href="http://www.asacoco.jp">http://www.asacoco.jp</a>
	読売新聞 東京本社 シティライフ編集室	〒100-8055	東京都千代田区大手町1-7-1	03-6743-2625	03-3217-8151	<a href="mailto:citylife@yomiuri.com">citylife@yomiuri.com</a>	
	読売新聞 東京本社 立川支局	〒190-0012	東京都立川市曙町1-27-10	042-523-4478	042-523-4477	<a href="mailto:tachikawa@yomiuri.com">tachikawa@yomiuri.com</a>	
	読売新聞 東京本社 八王子支局	〒192-0081	東京都八王子市横山町1-6 八王子第一東京海上日動ビル604号	042-644-9704	042-644-9701	<a href="mailto:hachioji@yomiuri.com">hachioji@yomiuri.com</a>	
	毎日新聞 多摩総局ネットワーク係	〒190-0022	東京都立川市錦町1-1-24 メゾンヨコカワ2階	042-527-5051	042-527-5050		
	産業経済新聞 東京本社 社会部都内版 情報係	〒100-8077	東京都千代田区大手町1-7-2		03-3231-7111	<a href="mailto:news@sankei.co.jp">news@sankei.co.jp</a>	
定年時代 (東京版)(横浜・川崎版)(千葉版) ㈱新聞編集センター「定年時代」編集部	〒103-0016	東京都中央区日本橋小舟町6-3 日本橋山大ビル3階	03-5614-5332	03-5614-5331	<a href="mailto:teinen@teinenidai.com">teinen@teinenidai.com</a>	(担当:浜田徹 hamada@teinenjidai.com)	
バス 会 社 等	西東京バス恩方営業所			042-650-6662	042-650-6660		<a href="http://www.nisitokyobus.co.jp">http://www.nisitokyobus.co.jp</a>
	京王バス南寺田支所			042-673-4931	042-666-4607		<a href="http://www.keio-bus.com">http://www.keio-bus.com</a>
	神奈川中央交通 (三ヶ木車庫)			042-784-6264	042-784-0661		<a href="https://www.kanachu.co.jp">https://www.kanachu.co.jp</a>
	津久井神奈交バス			042-784-6264	042-784-0661		
	八王子市観光コンベンション協会	〒192-0083	八王子市旭町10-2 TCビル5F	042-643-3110	042-643-3115		<a href="http://www.hachioji-kankokyokai.or.jp">http://www.hachioji-kankokyokai.or.jp</a>
医 療 機 関	東京医科大学八王子医療センター	〒193-0998	八王子市館町1163		042-665-5611		
	東海大学付属八王子病院	〒192-0032	八王子市石川町1838		042-639-1111		
	南多摩病院	〒193-0832	八王子市散田町3-10-1		042-663-0527		<a href="http://www.eisei.or.jp/minamitama/">http://www.eisei.or.jp/minamitama/</a>
	鷲尾整形外科	〒193-0844	八王子市高尾町1620 ハイムJUN		042-667-3741		木日休診、土曜日は12時30分まで
	高尾よしだクリニック	〒193-0845	八王子市初沢町1277-3		042-664-5199		水日休診、土曜日は12時00分まで
救 急 要 請	緊急な救急要請が必要な場合		多摩災害救急情報センター(多摩地区の場合)		119		道標、GPS情報(緯度・経度)などで、現在位置を特定して伝達する
	病院?救急車?迷った場合		東京消防庁救急相談センター		#7119		
					042-521-2323		多摩地区

1. 書式はFITホームページよりダウンロードして下さい。(会員のページ→各種文書フォーマット)
2. ③主催・共催：高尾森林ふれあい推進センター協定イベント と記載
3. ⑧主なプログラムと担当者名：担当者名はフルネームで記載
4. ⑫会計実績：収入、支出は記載例の費目毎に金額を記載してください。
5. 別紙が無い場合は、「\* 詳細別紙」の記載は削除してください。

No. \_\_\_\_\_

## 実施報告書

年 月 日  
作成者：

① タイトル				
② 実施年月日	年 月 日 ( )	天気：		
③ 主催・共催	高尾森林ふれあい推進センター協定事業 実施：森林インストラクター東京会			
④ 場所				
⑤ 募集対象	一般： 名			
	応募者： 名	当選者： 名	参加者： 名	
⑥ 告知媒体と 応募実績	媒体： 応募：メール( 名)／往復はがき( 名)			
⑦ 行動実績				
⑧ 主なプログラム と担当者名				
⑨ 役割分担	主幹事：		副幹事：	
	受付： 誘導： 救護・写真・記録：		HP 報告：	
⑩ 班分け	1 班長： ( 名)	4 班長： ( 名)		
	2 班長： ( 名)	5 班長： ( 名)		
	3 班長： ( 名)			
⑪ 準備品と 担当者				
⑫ 会計実績	収入	円 (2,000 円× 名)		
	支出 保険料	円 (85 円× 名)		
	印刷代	円、資料代	円、通信費	円、雑費
	事業部	4,000 円		
	スタッフ	円 ( 円× 名)		
支出計	円			
⑬ その他 特記事項				
⑭ まとめ 参加者反応 反省点、等 * アンケート 詳細別紙				

アンケートの内容	① 下記内容は共通事項です。(必須事項) ② イベントに応じて、項目を追加する事は可能(自由)です。但し、項目や記入事項が過度に多くならないように配慮してください。
----------	---

○年○月○日

## アンケート

### 「イベント名」

本日はご参加頂きありがとうございました。皆様のご意見を今後の活動にいかしたいと考えておりますので、お手数ですがアンケート記入にご協力くださいますようお願い申し上げます。

性別（ 男 ・ 女 ）

班の色（ 赤 ・ 黄 ・ 緑 ・ 青 ・ ピンク ・ 白 ）

年齢（20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ 80代）

1. 今回の観察会は何でお知りになりましたか？

- ① 新聞（ 新聞） ② 家族、友人を通じて ③ 高尾森林センターHP  
④ チラシ・年間計画表 ⑤ その他

2. 本日のコースは如何でしたか？

- ① ちょうどよい ② 長すぎた ③ 短すぎた

3. 本日の歩く速さ、時間配分はいかがでしたか？

- ① ちょうどよい ② もっとゆっくりでよい ③ もっと速くてよい

4. 本日の観察会はいかがでしたか？

- ① 大変満足 ② 満足 ③ やや不満 ④ 不満

(③、④に印の方はお手数ですがその理由を教えてください)

理由：

5. 今日一番印象に残ったことは何ですか？

6. 御感想、改善してほしい所などございましたらご自由に記入願います

アンケートにご協力有難うございました。

参加者名簿（記入例）

NO.	氏名	フリガナ	年齢	性別	電話番号	自宅電話	メールアドレス	〒	住所	備考
1	ふ 布井戸 森平	フイト モリヘイ	70	男	090-2110-2110		<a href="mailto:fit.morihei@forest.com">fit.morihei@forest.com</a>	000-0000	山村郡山里町大字森字杣夫	
2	た 高尾根 高雄	タカオネ タカオ	55	男	090-1111-8888		<a href="mailto:takaonetaka@fitfit.com">takaonetaka@fitfit.com</a>	222-2222	八王子市高尾町XXXX	
3	の 野辺 咲子	ノベ サクコ	35	女	090-3939-3939		<a href="mailto:sakisaki@mankai.co.jp">sakisaki@mankai.co.jp</a>	393-9393	墨田区両国1丁目 ハイッどすこい	

項目：項目名、配列は記入例の通りにして下さい。（各イベントの参加者を集計・整列する際に必須です。）

NO.：通し番号

氏名：読みの頭（ひらがな） 全角：（例）安藤→あ、長谷川→は  
漢字名 全角→苗字と名前はスペース（全角）

フリガナ：全角カタカナ→苗字と名前はスペース（全角）

年齢、性別、電話番号 → 記入例による

電話番号：携帯番号、自宅番号に分ける。携帯番号優先。記載はどちらでも、両方でも可。

メールアドレス：わかる範囲で。

〒、住所：都道府県から記載→ダイレクトメール用（郵送）に使用

備考：記載事項が無くても、項目は設ける。

その他

- ① 枠線は無用
- ② 記入サイズはA3判（コピーは設定によりA4判で可能）

## (募集要項)

## (参加資格)

FIT会員で様々なイベントなどの講師経験が浅い又は無いけれどもやってみいたい方。  
ふれあいイベントを含め事業部会企画イベントの主幹事、班長を志している方。

1. 参加費は無料
2. 位置づけはFIT「研修生」として扱います。
3. 募集対象プログラム: 下記参照
4. 募集人員: 各プログラム1~2名(但し、1人2回程度まで)
5. 申込期限: 概ね、各プログラム開催日の2ヶ月前から2週間前まで。
6. 申込方法: 以下を明記の上、メールで申込み  
氏名・年齢・性別・FIT入会年・携帯電話・参加希望のプログラム名(2つまで)
7. 申し込み先(森林ふれあい推進事業担当: 脇本まで)  
メールアドレス: ktartaruga@mva.biglobe.ne.jp
8. 申込み後の対応 等
  - ① 体験参加の可否を申込者にお知らせします。(多数の場合は人選致します。)
  - ② プログラム担当に体験参加者をお知らせをします。
  - ③ その後のスケジュール等は、プログラム担当からの連絡に従って下さい。
9. 問合せ  
上記メールアドレス又は090-6114-3247(脇本)

(募集対象プログラム・敬称略) 2023年度) ○番号: イベント一覧表の番号

- ① 4月11日(火)「春の香りに誘われて」スマレやフタバアオイがひっそり咲く日影沢へ  
(担当: 鈴木 幸代)
- ② 5月10日(水)三山踏破(陣馬山・景信山・高尾山) (担当: 脇本 和幸)
- ③ 5月21日(日)風薫る景信山・小仏城山を訪ねて相模湖へ (担当: 飯塚 義則)
- ④ 5月30日(火)セッコクと初夏の草花を訪ねて (担当: 藤岡 眞)
- ⑤ 6月10日(土)初夏の奥高尾 静寂の林道ハイキング (担当: 鍛治健二郎)
- ⑦ 6月30日(金)高尾山の樹木を楽しむハイキング (担当: 長谷川 守)
- ⑧ 7月16日(日)小下沢の溪流ジャブジャブ歩き (担当: 飯島 雅巳)
- ⑨ 9月19日(火)大垂水峠から秋の花々を探そう・爽やかハイキング (担当: 久保 雅春)
- ⑩ 10月13日(金)高尾山の隠れた魅力、林道歩きを楽しむ! (担当: 古谷 一祐)
- ⑫ 11月 7日(火)高尾山の寺社林を歩いて四国遍路を体験~八十八大師・空海像巡り  
(担当: 横井 行男)
- ⑬ 11月18日(土)晩秋の高尾山 色づいた木々やムササビの飛翔を観察するハイキング  
(担当: 鍛治健一郎)
- ⑭ 11月22日(水)もう一つの高尾・南高尾山稜を訪ねる (担当: 篠原 直樹)
- ⑮ 12月5日(火)奥高尾 初冬の眺望を楽しむハイキング (担当: 脇本 和幸)
- ⑯ 1月 9日(火)氷の華「シモバシラ」と富士山を楽しむハイキング (担当: 室伏 憲治)
- ⑰ 1月23日(火)相模湖から小仏城山を経て高尾山頂へハイキング (担当: 藤岡 眞)
- ⑱ 2月 6日(火)魅力満載・冬の高尾山を歩く (担当: 三井 大造)
- ⑲ 3月14日(木)春の健康ハイキング~北高尾の森で春を探そう~ (担当: 中林 和雄)
- ㉑ 3月29日(金)カタクリ・シュンラン・ベニシダレザクラを訪ねる春風ハイキング  
(担当: 小勝 眞佐枝)

尚、詳しい内容は下記「高尾森林ふれあい推進センター」HPでご確認下さい。

[http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/ibent/agreement\\_plan.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/ibent/agreement_plan.html)